

シンポジウム終了しました



山口大学大学院 経済学研究科企業経営専攻「医療・福祉経営コース」プログラム
第19回 東アジア国際シンポジウム

メディカル・ツーリズムの 国際的動向と日本の課題

2010年 11月12日 金・13日 土

参加無料

主催 山口大学経済学部 <http://www.yamaguchi-u.ac.jp>

後援 朝日新聞社、毎日新聞、山口新聞社、中国新聞防衛本社、
日本経済新聞社山口支店、読売新聞西日本社、
tys テレビ山口、yab 山口朝日放送、NHK 山口放送局、
KRY 山口放送、山口ケーブルビジョン

会場 ホテル 松政 <http://www.matsumasa.jp/>
山口市湯田温泉 3-5-8 TEL 083-922-2000 FAX 083-923-2938

やまぐち発
「医療・福祉経営」の
新たな戦略。

この度のシンポジウムは、観光庁長官 溝畑 宏氏を始めとし、多くの著名な皆様方に演者として、またパネリストとして御出席を賜り、御蔭さまで大盛況のうちに終了することができました。

有難うございました。厚く御礼申し上げます。

また、シンポジウム開催に際しまして、多くの皆様方に多大な御協力、御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年よりアジア5カ国のメディカル・ツーリズム導入病院を歴訪し情報を収集し、統計的な分析を行い発表するなど研究に従事して参りました。わが国でのメディカル・ツーリズムの推進にあたり、今こそ多くの議論がなされる時期に来ていると思います。その議論の場としての「国際メディカル・ツーリズム協会」の設立に向け準備を進めていきたいと考えています。



会場：湯田温泉『ホテル松政』



■11月12日(金)
オープニング



丸本 卓哉 学長 挨拶



河野 眞治 経済学部長 挨拶



“メディカル・ツーリズムの概要”

大学院 経済学研究科 (医療福祉経営) 教授 羽生正宗

シンポジウム「メディカル・ツーリズムの国際的動向と日本の課題」

特別講演 : 『観光立国の実現に向けて —メディカル・ツーリズムの推進—』

観光庁長官 溝畑 宏氏



特別講演 : 『中国の医療行政(医療観光)』

中華人民共和国 駐日本国大使館
公使参事官 湯 本淵氏



『医療観光に関する取り組み』

観光庁 国際観光政策課 課長補佐兼 医療観光推進室医療観光推進官 北村洋二氏



『メディカル・ツーリズム推進上の課題とマーケットへの挑戦』

JTB ヘルスツーリズム研究所 所長 高橋 伸佳氏

謝辞



瀧口 治 副学長



■11月13日(土) 9:30~12:00
 パネルディスカッション

パネリスト

観光庁 国際観光政策課 課長補佐兼 医療観光推進室 医療観光推進官 北村洋二氏
 徳島大学病院 糖尿病対策センター長・教授 船木 真理氏
 長崎大学 大学院 医歯薬学総合研究科 教授 小澤 寛樹氏
 恩賜財団 済生会新潟第二病院 院長 上村 朝輝氏
 JTBヘルスツーリズム研究所 所長 高橋 伸佳氏

コーディネーター

山口大学大学院 経済学研究科 (医療福祉経営) 教授 羽生 正宗



徳島大学病院 糖尿病対策センター長
 教授 船木 真理氏



長崎大学 大学院 医歯薬学総合研究科
 教授 小澤 寛樹氏



恩賜財団 済生会新潟第二病院
 院長 上村 朝輝氏



観光庁 溝畑宏長官と対談

